令和8年度　事 業 実 施 報 告 書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名（個別メニュー）	おおいしダム湖畔まつり		事業経緯	継　続	実施体制	実行委員会	担当所属	坂町支所
事業名（大項目）	地域づくり活動促進事業	分類名（中項目）	地域活性化･振興支援事業			事業区分	キャンペーン、〇〇月間	

1. 事業目的

国土交通省及び林野庁は、毎年7月21日から31日までの10日間を「森と湖に親しむ旬間」と定め、都道府県、市町村等とともに全国で様々な行事を実施している。この旬間は昭和62年度に始まり、国民が森林や湖に親しむことにより、心身をリフレッシュしながら、森林やダム等の重要性について理解していただくことを目的としている。

大石ダムにおいても例年、本事業を開催し、森林やダム湖の持っている自然豊かな空間や社会生活に果たしている役割等への理解向上を図っている。

2. 事業実施体制

主 催：おおいしダム湖畔まつり実行委員会
関川村、国土交通省羽越河川国道事務所、新潟県村上地域振興局、
林野庁下越森林管理署村上支署、(一社)北陸地域づくり協会、
東北電力ネットワーク(株)、荒川水力電気(株)、赤芝水力発電(株)、
(公財)関川村自然環境管理公社
運 営：(一社)えちごせきかわ四季の暮らし協議会

3. 事業実施概要

日 時：令和8年10月4日（日） 10:00～15:30
場 所：大石ダム湖畔県民休養地（新潟県関川村）
実施概要：
- ･大石ダム内部見学
- ･ダム湖カヤック体験
- ･ステージでの演奏･舞踊
- ･木工教室
- ･高所作業車での空中探訪
- ･乗馬体験
- ･主催構成員取組事業共同パネル展示
- ･飲食物販　　等

参加者：約800人

4. 事業実施による効果（評価･貢献度等）

本事業は昭和62年から毎年開催され、今回で37回目を数え地域に根づいた催事となっている（R2～4はコロナ禍で休止）。

各種のイベントを通じ市民に森と湖に親しむ機会を提供することによって、参加者の心身をリフレッシュし明日への活力を養うとともに、地域の活性化に寄与している。 また、ダムや発電所の見学会、木工教室などを通してダムや河川、森林等の重要性について広く関心を高め、理解を深める機会となっている。



ダム内部見学





ダム湖カヤック体験



事業共同パネル展示



← ステージイベント



← 木工教室